

A detailed, light-colored map of Kyoto, Japan, serves as the background for the entire page. The map shows the city's intricate street grid, major rivers like the Kamo and Arasaka, and surrounding mountainous terrain. The text is overlaid on this map in white and light gray.

第43回 日本麻酔・集中治療 テクノロジー学会学術大会

プログラム集

Bringing old and new

会期: 2025年12月13日 日

会場: 京都府立京都学・歴彩館

〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町1-29

会長: 志馬 伸朗

広島大学大学院 医系科学研究科 救急集中治療医学

会長の言葉

Bringing old and new～テクノロジーの彼方へ

テクノロジーは進化する
にしごりのさとから眺める星空は
おそらくは42年前とさほどは変わらないが
テクノロジーは進化しつづけている

医学も進化した
私たちも進化したか ただ老いただけか
いずれにせよ かわりゆく
かわりつづけること
はるか彼方に思いをはせること
それが人の営み

1000年の都で
新しいことを考える
進化したテクノロジーと
これからさらに進化するテクノロジーについて
麻酔と、集中治療について

100年を迎えた植物園の緑を横目に
もう蚕もいなくなったにしごりのさとで
私たちは考える

第43回日本麻酔・集中治療テクノロジー学会

会長 志馬 伸朗

タイムテーブル：12月13日（土）

	第1会場 1F 大ホール	第2会場 1F 小ホール
10:00	9:55~10:00 開会式 10:00~10:25 教育講演 1 「尿量、気にしていますか？—周術期尿量減少の考え方—」 座長：内藤 慶史 演者：溝田 敏幸	
	10:30~10:55 教育講演 2 「急性期診療におけるコモンな検査値：どの値を信じるのか？」 座長：天谷 文昌 演者：江木 盛時	10:00~11:00 優秀演題 OH-1~OH-5 座長：川口 昌彦 萩平 哲 審査員：白神豪太郎 稲垣 喜三
11:00	11:00~11:55 スポンサーードセミナー 1 「パルスオキシメータによる末梢組織灌流評価の手法と最新動向」 座長：志馬 伸朗 演者：堀江 克如 共催：日本光電工業株式会社	11:00~11:27 一般演題 1 「システム」 O1-1~O1-3 座長：長田 理 増井 健一
12:00	11:55~12:05 総会	11:27~12:03 一般演題 2 「その他」 O2-1~O2-4 座長：斎藤 智彦 片山 勝之
13:00	12:15~13:10 ランチョンセミナー 「画像診断の新時代へ X線動態の技術概要と臨床応用の最前線」 座長：大下慎一郎 田中 利恵 演者：田中 利恵 大下慎一郎 共催：コニカミノルタジャパン株式会社	
14:00	13:15~14:10 スポンサーードセミナー 2 「テクノロジーとしてのバイオマーカーの進歩（敗血症に対して）」 座長：土井 研人 演者：谷口 巧 共催：ベックマン・コールター株式会社	13:15~14:09 一般演題 3 「呼吸」 O3-1~O3-6 座長：土井 松幸 原 真理子
	14:15~14:55 教育講演 3 「周術期におけるテクノロジー活用と起業の現実」 座長：佐和 貞治 演者：高木 俊介	14:09~14:36 一般演題 4 「循環」 O4-1~O4-3 座長：内田 整 平田 直之
15:00	14:55~15:05 表彰式／閉会式	

交通のご案内・会場のご案内

交通のご案内



京都府立京都学・歴彩館

〒606-0823 京都府京都市左京区下鴨半木町1-29

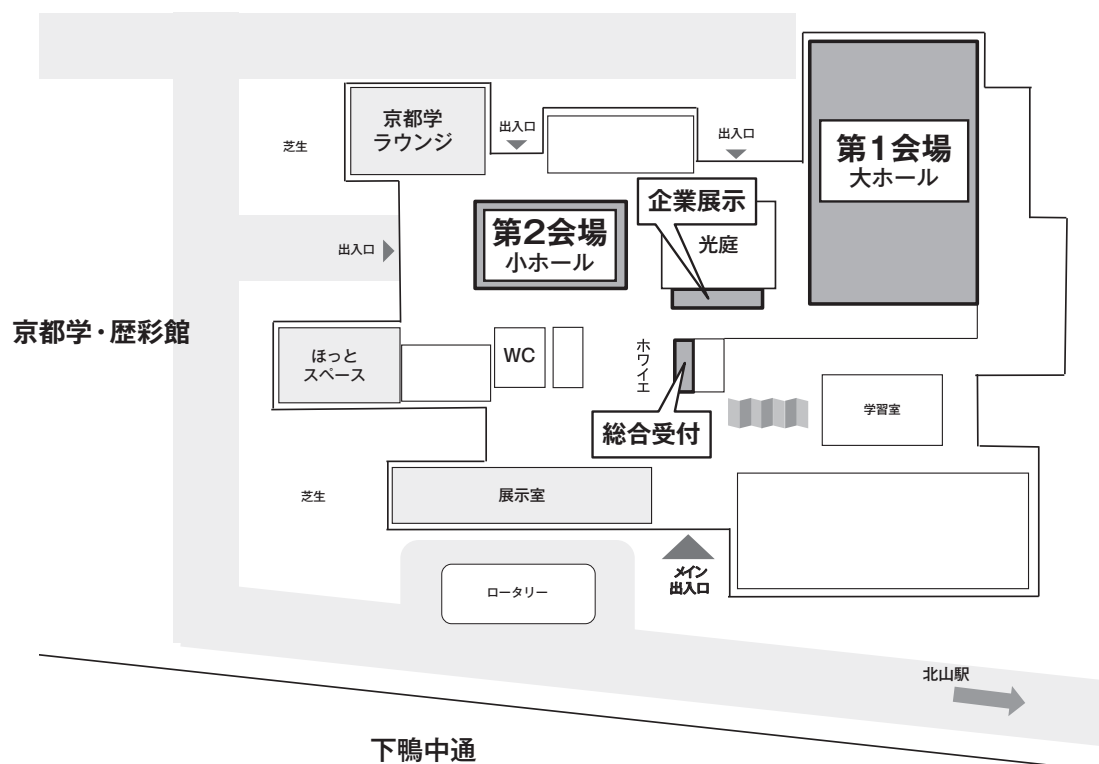
電車でお越しの方

- 京都市営地下鉄【烏丸線】北山駅 [K03] (1番、3番出口) 南へ徒歩約4分

バスでお越しの方

- 北山駅前 (京都市バス4系統・北8系統) 南へ徒歩約4分
- 府立大学前 (京都市バス1系統・204系統・205系統・206系統・北8系統/京都バス32系統・34系統・35系統・46系統) 北へ徒歩約6分

会場のご案内 ※PC受付は設置していません。発表データは各会場にお持ちください。



参加者の皆さまへ

1. 開催方法

- 本学術大会は現地開催のみとなります。
- ライブ配信やオンデマンド配信等は実施いたしません。

2. 受付日時・場所

日時：12月13日（土）9：30～14：00

場所：京都府立 京都学・歴彩館 1F ホワイエ

※事前参加登録はございません。当日受付のみです。

3. 参加費

医師	8,000 円
研修医・看護師・コメディカル	2,000 円
学生（修士課程は含みません）	無料

※当日のお支払いは現金のみです。クレジットカードはご利用出来ません。

※「学生」で申込みの場合は、学生証をご提示ください。

4. ランチョンセミナー

- 自由参加制です。チケット等の配布はございませんので、直接会場までお越しください。
- セミナー会場にて昼食を準備しております。先着順となりますので、ご了承ください。

5. プログラム・抄録集

- 会期が近づきましたら PDF をホームページへ掲載します。印刷物としてのご提供はいたしませんのでご了承ください。抄録集の閲覧にはパスワードが必要です。
- 当日参加受付の際に、受付ブースにて閲覧パスワードをお渡しいたします。

6. クローク

- クロークの設置はございません。会場内にお持ちください。

7. その他ご案内

- 無料 Wi-Fi はご利用いただけません。
- 取材をご希望の報道関係者の方は、【企業関係者】として参加をお申込みください。会場にお越しになりましたら、参加受付に取材の旨お声がけください。お名刺を頂戴します。記事にされる場合は、座長、演者ほか関係者の許諾を得た上、会長の承認をおとりください。
- 託児施設はございません。
- 講演会場内では、携帯電話はマナーモードに切り替えるか、電源をお切りください。
- 会場内での録音・撮影・録画は禁止といたします。
- 会場内は全面禁煙です。禁煙にご協力ください。
- 原則として、会場内での呼出は行いません。
- 服装はカジュアルで、ネクタイ/革靴不要、会の前後に京都観光をそのままお楽しみいただけるような軽い服装でお願いします。

〈発表時間〉

教育講演 1～2	発表（質疑込）25 分
教育講演 3	発表（質疑込）40 分
優秀演題セッション	発表 8 分、質疑 4 分
一般演題	発表 6 分、質疑 3 分

〈座長の先生方へ〉

- ご担当セッション開始 10 分前までに「次座長席」（講演会場内右手前方）にご着席ください。
- 各セッションの進行は座長に一任いたしますが、終了時刻を厳守いただくようご協力ください。

〈演者の先生方へ〉

1. 各セッションの進行について

- 各セッションの進行は座長に一任します。座長の指示に従ってください。
- 講演開始時刻の 10 分前までに「次演者席」（講演会場内左手前方）にご着席ください。
- 時間厳守にご協力ください。

2. 発表形式について

- PC プレゼンテーションのみとなります。
- 発表時には演台上のマウスとキーボードを使用し、ご自身で操作していただきます。
- パワーポイント「発表者ツール」機能は使用できません。

3. 発表データ作成時のお願い

【USB メモリによりご発表データをお持ち込みいただく場合】

- Windows で作成したデータで、動画がない場合にのみ対応可能です。Macintosh で作成された場合、動画をご使用の場合は、必ずご自身の PC をご持参ください。
- 当日用意する PC の OS は Windows11 です。
- アプリケーションは PowerPoint For Microsoft 365 を搭載しています。
- スライドサイズは「ワイド画面（16：9）」を推奨いたします（画面最大解像度は Full HD（1920×1080、16：9）です）。
- 文字化けや文字ずれを極力避けるため、フォントは OS 標準のものをご使用ください。
（例）Century、Century Gothic、Times New Roman、MS 明朝、MS ゴシックなど
- 音声をご使用いただけます。
- 動画を使用の際は、Windows Media Player で再生可能な動画をご用意ください。
- 動画ファイルは mp4、wmv 形式を推奨いたします。

- 動画データ（アニメーションを除く）を使用される場合や、Macintosh でデータを作成の際は、必ず PC 本体をご持参ください。
- ファイル名は「セッション名_演題番号_演者名」としてください。
- お預かりしたご発表データは、学会終了後、事務局にて責任をもって消去いたします。

【PC を持参される場合】

- 利用機種、OS、アプリケーションに制限はありませんが、HDMI による外部モニター出力が必要です。ご持参いただく PC から HDMI への変換コネクタが必要な場合には各自でご用意ください。HDMI 以外では接続できません。HDMI 以外の出力ポート、USB ポート、IEEE1394 ポートなどからの映像出力には対応しておりませんのでご注意ください。
- 動画がある場合、再生できることを必ずご確認ください。本体のモニターに動画が表示されても外部出力画面には表示されない場合がありますので、発表に使用する PC の外部出力にモニターを接続してご確認ください。また、別の PC で作成された動画は再生できない場合がありますのでご注意ください。
- 音声をご使用いただけます。
- スクリーンセーバー、ウイルスチェック、Wi-Fi、ならびに省電力設定はあらかじめ解除しておいてください。
- 電源ケーブルを必ずご持参ください。試写から実写までのスタンバイ期間も PC は立ち上げたままとなりますので、バッテリーでのご使用はトラブルの原因となります。
- 何らかのトラブルによりお持ちいただいた PC が作動しないことがあります。必ずバックアップデータを USB メモリにてご持参ください。バックアップデータは Windows 対応のものに限ります。
- スライドサイズは「ワイド画面（16：9）」を推奨いたします（画面最大解像度は Full HD（1920×1080、16：9）です）。
- タブレットやスマートフォンによる発表は対応しておりません。

※患者個人情報に抵触する可能性のある内容は、患者あるいはその代理人からインフォームドコンセントを得た上で、患者個人情報が特定されないよう十分留意して発表してください。

※発表スライドの2枚目で利益相反（COI）状態を開示してください。今回の演題内容に関連する企業や営利を目的とした組織または団体との経済的な関係について、過去1年間における COI 状態の有無を記載していただきます。

※「倫理指針（ヒトを対象とした研究については所属機関の倫理委員会の承認を得る。）」などの倫理的問題にご配慮ください。

4. PC 受付について

- PC 受付としての設置はございません。
- ご自身のセッション開始時刻の 30 分前までに、各会場の「オペレーター席」（講演会場内左手前方）に、発表データ（USB メモリまたは PC）をご持参いただき、試写をおすませください。
- 混雑が想定されるため時間に余裕を持ってお越しください。
- 開設場所：京都府立 京都学・歴彩館 1F 大ホール（第 1 会場）、1F 小ホール（第 2 会場）
- 開設時間：12 月 13 日（土）9：20～14：00

プログラム

2025 年 12 月 13 日 (土) 第 1 会場 (1F 大ホール)

9:55~10:00 開会式

10:00~10:25 教育講演 1

テーマ：尿量、気にしていますか？— 周術期尿量減少の考え方—

座 長：内藤 慶史（京都府立医科大学 麻酔科学教室）

演 者：溝田 敏幸（京都大学医学部附属病院 手術部）

10:30~10:55 教育講演 2

テーマ：急性期診療におけるコモンな検査値：どの値を信じるのか？

座 長：天谷 文昌（京都府立医科大学 麻酔科学教室）

演 者：江木 盛時（京都大学大学院医学研究科・侵襲反応制御医学講座・麻酔科学分野/
京都大学医学部附属病院 集中治療部）

11:00~11:55 スポンサーセミナー 1

テーマ：パルスオキシメータによる末梢組織灌流評価の新技术と最新動向

座 長：志馬 伸朗（広島大学大学院 医系科学研究科 救急集中治療医学）

演 者：堀江 克如（日本光電工業株式会社 荻野記念研究所 開発部 O チーム）

共 催：日本光電工業株式会社

11:55~12:05 総会

12:15~13:10 ランチョンセミナー「画像診断の新時代へ X線動態の技術概要と臨床応用の最前線」

座 長：大下慎一郎（広島大学大学院 救急集中治療医学）

田中 利恵（金沢大学 医薬保健研究域）

LS-1 画像診断の常識を変える X線動態画像—X線動態画像技術の概要—

田中 利恵（金沢大学 医薬保健研究域）

LS-2 静から動へ：DDR が拓く肺換気モニタリングの新時代

大下慎一郎（広島大学大学院 救急集中治療医学）

共 催：コニカミノルタジャパン株式会社

13:15~14:10 スポンサーードセミナー 2

テーマ：テクノロジーとしてのバイオマーカーの進歩（敗血症に対して）

座 長：土井 研人（東京大学医学部附属病院 救急・集中治療医学）

演 者：谷口 巧（金沢大学医薬保健研究域 麻酔・集中治療医学）

共 催：ベックマン・コールター株式会社

14:15~14:55 教育講演 3

テーマ：周術期におけるテクノロジー活用と起業の現実

座 長：佐和 貞治（京都府立医科大学附属病院）

演 者：高木 俊介（横浜市立大学 集中治療部/株式会社 CROSS SYNC）

14:55~15:05 表彰式/閉会式

2025 年 12 月 13 日 (土) 第 2 会場 (1F 小ホール)

10:00~11:00 優秀演題

座 長：川口 昌彦 (奈良県立医科大学 麻酔科)

萩平 哲 (関西医科大学 麻酔科学講座)

審査員：白神豪太郎 (京都市立病院 麻酔科)

稲垣 喜三 (日本医科大学付属病院 麻酔科・ペインクリニック)

OH-1 敗血症患者における気管切開予測スコア (STeP スコア) を用いたリスク層別化と
早期気管切開の効果

菊谷 知也 (広島大学大学院 救急集中治療医学)

OH-2 全身麻酔症例の点数化による麻酔ふりかえりツール「MAQ スコア」の開発

讃岐美智義 (NHO 呉医療センター 麻酔科)

OH-3 ICU 患者における Dynamic Digital Radiography を用いた換気不均一性の解析

大下慎一郎 (広島大学大学院 救急集中治療医学)

OH-4 V-V ECMO を要する重症 ARDS 患者における筋弛緩薬使用と転帰の関連

石井 潤貴 (広島大学大学院 救急集中治療医学)

OH-5 全身麻酔中の脳波の特異スペクトル解析

佐和 貞治 (京都府立医科大学附属病院)

11:00~11:27 一般演題 1 「システム」

座 長：長田 理 (福井大学医学部附属病院 麻酔科蘇生科)

増井 健一 (横浜市立大学大学院医学研究科 麻酔科学)

O1-1 手術件数は麻酔科医の労働を反映しているのか？

大塚 直樹 (昭和医科大学江東豊洲病院 麻酔科)

O1-2 地域小児・周産期医療における Information and Communication Technology 導入等に関する
アンケート調査

鶴川慎一郎 (京都府立医科大学附属病院 小児科)

O1-3 救急救命診療バーチャルリアリティー改良版の教育効果検証

三谷 雄己 (広島大学 救急集中治療医学)

座 長：斎藤 智彦（岡山ろうさい病院 麻酔科）
片山 勝之（手稲溪仁会病院 麻酔科）

- O2-1 3D スキャナ、3D プリンタを用いた挿管用マウスピースの製作
高橋 敏克（明海大学歯学部病態診断治療学講座歯科麻酔学分野/鹿の森デンタルクリニック）
- O2-2 下肢組織酸素飽和度(rSO2)モニタリングを用いて管理した Leriche 症候群患者の開腹手術の一例
岡本 陵汰（京都大学医学部附属病院 麻酔科）
- O2-3 外科術後当日の人工呼吸下鎮静患者のパワースペクトル密度の変化解析プログラムの作成
兎田 麗有（福井大学医学部）
- O2-4 ビデオ喉頭鏡における乳児気管挿管のための人工知能の開発
Development of Artificial Intelligence for infant intubation in video laryngoscope
中村 大輝（高知会高井病院ペインクリニック外科/滋賀医科大学 NCD 疫学研究センター）

座 長：土井 松幸（浜松医療センター 集中治療科）
原 真理子（千葉県こども病院 麻酔科）

- O3-1 ジュベール症候群関連疾患の新生児期呼吸器管理には、SNIPPV が有効である
馬奈木彰弘（京都府立医科大学附属病院 小児科）
- O3-2 ARDSにおける電気インピーダンストモグラフィでの高張食塩水ボラス法による
換気血流分布の評価
島谷 竜俊（国立循環器病研究センター 集中治療科）
- O3-3 COVID-19 肺炎の解析モデルを用いた胸部 CT 画像解析の有用性についての検討
須藤 和樹（京都岡本記念病院 麻酔科）
- O3-4 横隔膜麻痺における Pendelluft 現象を X 線動態撮影で早期換気として検出した一例
三善 冴子（広島大学 救急集中治療科）
- O3-5 チアノーゼ性心疾患の肺血流評価における Volumetric Capnography の有用性
三野 里佳（京都府立医科大学大学院医学研究科 小児科学/国立病院機構舞鶴医療センター 小児科）
- O3-6 超低出生体重児の無気肺検出における呼吸音連続モニタリングシステムの有用性
瑞木 匡（京都府立医科大学大学院 小児科学）

座 長：内田 整（関西医科大学 麻酔科）

平田 直之（熊本大学大学院生命科学研究部 麻酔科学）

O4-1 重度アシデミアを呈する院外心停止患者の転帰に関連する因子：大規模レジストリを用いた
後方視的観察研究

渡邊 慎（京都府立医科大学附属病院 救急医療学教室・集中治療部）

O4-2 種々の多彩な異常心電図は心内膜側心筋活動電位と心外膜側活動電位の時間差で説明出来る

田中 義文（京都府立医科大学 麻酔科学教室）

O4-3 心臓を機械的ポンプだと考えることは妥当ではない

横山 博俊（国立病院機構 金沢医療センター 麻酔科）

日本麻酔・集中治療テクノロジー学会 役員名簿（敬称略）

理 事

天谷 文昌（常任）	京都府立医科大学 麻酔科学教室
稲垣 喜三（常任）	日本医科大学付属病院 麻酔科
上村 裕一（常任）	藤元総合病院
小尾口邦彦（常任）	京都府立医科大学 麻酔科学教室
佐和 貞治（常任）	京都府立医科大学付属病院
重見 研司（常任）	市立舞鶴市民病院
田中 義文（常任）	京都府立医科大学 麻酔科学教室 名誉教授
中尾 正和（常任）	医療法人ハートフル アマノ病院 脊椎センター 麻酔科
橋本 悟（常任）	特定非営利活動法人集中治療コラボレーションネットワーク
志馬 伸朗（選任）	広島大学大学院医系科学研究科 救急集中治療医学
谷口 巧（選任）	金沢大学 麻酔・集中治療医学
増井 健一（選任）	横浜市立大学 大学院医学研究科 麻酔科学

名誉会員

青柳 卓雄（故）	日本光電
天方 義邦（故）	
新井 豊久（故）	
池田 和之	
伊藤 祐輔	沢田記念高岡整志会 麻酔科
稲垣 喜三	日本医科大学付属病院 麻酔科
稲田 英一	公益財団法人東京都保健医療公社 東部地域病院
太田 吉夫	
尾崎 眞	医療法人社団成和会 西新井病院
尾山 力（故）	
風間 富栄	
神山 守人	
上村 裕一	藤元総合病院
畔 政和	
坂本 篤裕（故）	
崎尾 秀彰	宇都宮記念病院 理事長
重松 昭生	
白神豪太郎	京都市立病院 麻酔科
諏訪 邦夫	
佐美 好昭	
田中 義文	京都府立医科大学 麻酔科学教室 名誉教授
土井 松幸	浜松医療センター 集中治療科
豊岡 秀訓（故）	
野坂 修一	宝塚医療大学 理学療法学科
橋本 保彦（故）	
藤森 貢	
森 秀磨	
盛生 倫夫（故）	
安本 和正	熊谷総合病院 理事
山村 秀夫（故）	

監 事

内田 整
太田 吉夫

関西医科大学 麻酔科

評 議 員

天谷 文昌
石川 岳彦
稲垣 喜三
内田 整
太田 吉夫
片山 勝之
川口 昌彦
上村 裕一
小尾口邦彦
財津 昭憲
斎藤 智彦
讃岐美智義
佐和 貞治
重見 研司
志馬 伸朗
白神豪太郎
惣谷 昌夫
田中 義文
谷口 巧
津崎 晃一
土井 松幸
中尾 正和
長田 理
中山 英人
野上 俊光
萩平 哲
橋本 悟
原 真理子
東 兼充
平井 正明
廣瀬 宗孝
瀧辺 誠
増井 健一
松永 明
横山 博俊

京都府立医科大学 麻酔科学教室
岩手県立磐井病院 麻酔科
日本医科大学付属病院 麻酔科
関西医科大学 麻酔科

手稲溪仁会病院 麻酔科
奈良県立医科大学 麻酔科学教室
藤元総合病院
京都府立医科大学 麻酔科学教室
雪ノ聖母会聖マリア病院 集中治療科
岡山ろうさい病院 麻酔科
国立病院機構 呉医療センター・中国がんセンター 麻酔科
京都府立医科大学附属病院
市立舞鶴市民病院
広島大学大学院医系科学研究科 救急集中治療医学
京都市立病院 麻酔科
愛媛県立新居浜病院 麻酔科
京都府立医科大学 麻酔科学教室 名誉教授
金沢大学 麻酔・集中治療医学
日本鋼管病院 麻酔科
浜松医療センター 集中治療科
医療法人ハートフル アマノ病院 脊椎センター 麻酔科
福井大学医学部 麻酔・蘇生学
埼玉医科大学病院 麻酔科

関西医科大学 麻酔科学教室
特定非営利活動法人集中治療コラボレーションネットワーク
千葉県こども病院 麻酔科
くまもと麻酔科クリニック

兵庫医科大学 麻酔科学講座
Az クリニック 麻酔科
横浜市立大学 大学院医学研究科 麻酔科学
鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 麻酔・蘇生学教室
金沢医療センター 麻酔科

※最新の名簿は学会ホームページをご参照ください

日本麻酔・集中治療テクノロジー学会会則

第1章 総則

第1条 本会は日本麻酔・集中治療テクノロジー学会と称する。

第2条 本会の事務局は当分のあいだ、京都府立医科大学麻酔科学教室に置く。

第2章 目的および事業

第3条 本会は麻酔・集中治療の領域においてコンピュータ応用の進歩と普及を図り、これを通じて学術、社会の発展に寄与することを目的とする。

第4条 本会は前条の目的を達成するために次の事業を行う。

1. 学術集会、講習会などの開催
2. 会誌などの刊行
3. コンピュータ応用に関する研究調査
4. その他

第3章 会員

第5条 本会の会員は次のとおりとする。

1. 正会員：本会に賛同する医師、医療従事者ならびにコンピュータ工学やその技術に関与する者で所定の申込書を本会事務局に提出し会費を納入した個人
2. 賛助会員：本会の目的に賛同し、所定の会費を納入した個人または団体
3. 名誉会員：本会のために功労のあった者の中から、別に定める申し合わせ事項により選出され、総会の承認を受けた個人

第6条 会員は次の場合にその資格を喪失するものとする。

1. 退会の希望を本会事務局に申し出たとき
2. 会費を引き続き2年以上滞納したとき
3. 死亡または失踪宣告を受けたとき
4. 本会の名誉を傷つけ、または本会の目的に反する行為があったと評議員会が判定したとき

第4章 役員

第7条 本会に次の役員をおく。

(1) 会長 1名 (2) 理事 若干名 (3) 評議員 若干名 (4) 監事 2名

第8条 本会の役員は次の規定により選出する。

1. 会長は評議員会において選出し総会の承認を受ける。
2. 理事は評議員会において選出し総会の承認を受ける。
3. 評議員は正会員の中から会長が委嘱する。
4. 監事は評議員会において選出し会長が委嘱する。

第9条 本会の役員は次の職務を行う。

1. 会長は本会を代表し会務を統括する。
2. 理事は理事会を組織し会務を執行する。
3. 評議員は評議員会を組織し重要事項を審議する。
4. 監事は業務および会計を監査する。

第10条 本会の役員の任期は次のとおりとする。

1. 会長の任期は1年とする。
2. 理事の任期は3年とし再任を妨げない。
3. 評議員の任期は1年とし再任を妨げない。
4. 監事の任期は3年とし再任を妨げない。

第5章 会議

第11条 本会の会議は次のとおりとする。

1. 総会：毎年1回会長がこれを召集する。
2. 理事会：理事会については細則で別に定める。
3. 評議員会：会長がこれを召集し議長となる。
4. 会の議決は出席者の過半数の賛成による。

第6章 会計

第12条 本会の経費は会費、寄付金その他の収入をもってこれに充てる。

第13条 本会会員の年会費は正会員 5,000 円、賛助会員 A：50,000 円、B：30,000 円とする。名誉会員は会費を免除する。

第14条

1. 評議員会は毎年1回、会計報告書を作成し監事の監査を経て総会の承認を得るものとする。
2. 本会の会計年度は4月1日より3月31日までとする。

第7章 補則

第15条 本会の会則は総会の承認を経て改定することができる。

第16条 本会の会則施行に必要な細則は評議員会の議を経て別に定める。

〔監事、理事の選出申し合わせ事項〕

1. 理事会構成員は前、現、次期会長、理事、監事で構成する。
2. 監事は会長経験者の中から選ぶ。
3. 理事のうち2名は評議員の中から選ぶ。
4. 理事のうち1名は事務局から出す。

〔名誉会員の選出申し合わせ事項〕

1. 名誉会員は会長、理事、監事経験者の中から選ぶ。

〔付則〕 この会則は昭和58年11月3日より施行する。

〔付則〕 この会則は昭和60年10月5日より施行する。

〔付則〕 この会則は昭和61年11月15日より施行する。

〔付則〕 この会則は昭和62年11月21日より施行する。

〔付則〕 この会則は平成元年11月18日より施行する。

〔付則〕 この会則は平成8年12月8日より施行する。

〔付則〕 この会則は平成9年11月22日より施行する。

〔付則〕 この会則は平成11年11月27日より施行する。

〔参考〕 本会の英文による名称は Japan Society of Technology in Anesthesia として、その略称は JSTA とする。

広告

アコマ医科工業株式会社

展示

ウィーメックス株式会社

コヴィディエンジャパン株式会社

コニカミノルタジャパン株式会社

日本光電工業株式会社

株式会社フィリップス・ジャパン

ランチオンセミナー

コニカミノルタジャパン株式会社

スポンサードセミナー

日本光電工業株式会社

ベックマン・コールター株式会社

五十音順・2025 年 11 月 7 日現在

本学術大会開催にあたり、ご協力賜りました皆様に深甚なる謝意を表します。

第 43 回日本麻酔・集中治療テクノロジー学会学術大会

会長 志馬 伸朗

(広島大学大学院 医系科学研究科 救急集中治療医学)



急性期 NPPV 人工呼吸器

ART-70

Enlightening every breath

- Easy Sync
- Real-time PEEPi monitoring
- O₂ Therapy



アコマ医科工業株式会社 <https://www.acoma.com/>

本 社 〒113-0033 東京都文京区本郷2-14-14
TEL: 03-3811-4151

営業所 札幌・東北・北関東・東関東・南関東・中京・
大阪・四国・広島・福岡・鹿児島

